

陳 情 文 書 表

受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名	陳情第144号（7．8．27） 加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成制度等を求める陳情
陳 情 の 要 旨	1．加齢性難聴者の補聴器購入に対する神戸市の助成制度を創設すること。 2．高齢者の難聴を早期に発見できるよう取組を進めること。
陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市須磨区 須磨区社会保障推進協議会 高山 忠徳
送 付 委 員 会	福祉環境委員会

(なすお) 須磨区社会保険推進協議会 高山忠徳

加齢性難聴者の補聴器購入に助成していただきをお願いします陳情

令和7年8月27日

神戸市議会 議長 菅野 吉記 様

陳情者 須磨区社会保険推進協議会 高山忠徳
〒 神戸市須磨区

電話

【陳情趣旨】

少子高齢化社会がすすむ日本では、社会の活性化には高齢者の社会参加がこれ まで以上に活発にならなければなりません。高齢者の加齢性難聴による機能の低下は、日常生活が不便になりコミュニケーションを困難にするなど生活の質を落とす要因となり、うつや認知症の危険因子となっています。加齢性難聴者にとって 補聴器は、高齢になっても生活の質を落とさずに心身とも健やかに過ごすことができ、認知症の予防、ひいては健康寿命の延伸、医療費の抑制にもつながるため難 聴者への聞こえの支援は重要な課題です。

「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める議会の意見書採択は明石市、淡路3市はじめ全国で大きく広がってきています。神戸市においても加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成制度の創設をされるよう陳情します。

【陳情項目】

1. 加齢性難聴者の補聴器購入に対する神戸市の助成制度を創設してください。
2. 高齢者の難聴を早期に発見できるよう取り組みをすすめてください。